

RETZLINK

- 保管用
- 保証書付

スリムハイパワー ディスクグラインダー

取扱説明書

RZ-100DG700 100mm AC100Vタイプ

もくじ

お使いになる前に

安全上のご注意	1~3
製品の使用上のご注意	4~5
各部のなまえとはたらき	6~7
ご使用前の準備	8~11
ご使用方法	12
市販品先端工具の取付け・取外し方法	13~18
お手入れ・保管	19~21
故障かな?と思ったときに	22
仕様	23
用途	24
修理について	25
保証書	27



- このたびはRETZ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

- いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- この取扱説明書を必ず読んでください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 表示内容を見逃して、誤った使い方をしたときに生じる危害や、傷害の程度を次の表示で区分し説明しています。

 危険	「人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容」です。
 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
 注意	「人が傷害を負う可能性及び物質・財産の損害が発生する内容」です。

※なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重大な内容を記載しているの、必ず守ってください。
※お守りいただく内容を下記の図記号で表しています。

 禁止	してはいけない内容です。
 実行	しなければならない内容です。

 危険	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●作業場の周囲状況も考慮してください。 ※作業場はいつも十分に明るくして作業を行ってください。 ※可燃性の液体やガスのある所で、使用しない。 ※電動工具は、雨中で使用したり、湿ったまたは濡れた場所で使用しない。
	<ul style="list-style-type: none"> ●小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●だぶだぶの衣裳やネックレスなどの装身具は、回転部に巻きこまれる恐れがあるので着用しないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●野外で作業する場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
 実行	<ul style="list-style-type: none"> ●子供を近づけないでください。 ※作業員以外は、電動工具やコードに触れさせないでください。 ※作業員以外は、作業場へ近づけないでください。 ※動物（ペット）等の近くで使用する場合は十分に注意してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●作業する場所は、いつもきれいに保ってください。 ※ちらかった場所や作業台は、事故やけがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●感電に注意してください。 ※電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。（例えばパイプ、冷蔵庫、電子レンジなどの外枠）
	<ul style="list-style-type: none"> ●使用しない場合は、きちんと保管してください。 ※乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な場所、または鍵の掛かる所に保管してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●無理な使用はしないでください。 ※安全に能率よく作業するために、電動工具の能力にあった速さで作業してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●作業にあった電動工具を使用してください。 ※指定された用途以外には、使用しないでください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

⚠ 危険	
！ 実行	●きちんとした服装で作業してください。
	●長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。
	●保護メガネをご使用ください。 ※作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
	●防音保護具を着用してください。 ※騒音の大きい作業では、耳栓、イヤーマフ等の防音保護具を着用してください。

⚠ 警告	
⊘ 禁止	●コードを乱暴に扱わないでください。 ※コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。 ※コードを熱、油、角のとがった所に近付けないでください。
	●不意な始動は避けてください。 ※電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
	●この製品は、該当する電気安全規格に合格しているので、改造はしないでください。
	●修理の知識や技術のない方が修理を行うと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
！ 実行	●無理な姿勢で作業をしないでください。 ※常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
	●加工物をしっかりと固定してください。 ※加工する物を固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するよりも安全で、両手で電動工具を使用できます。
	●電動工具は注意深く手入れをしてください。 ※安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。 ※注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。 ※コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げ販売店に修理を依頼してください。 ※延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換をしてください。 ※握り部（グリップ部）は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
	●次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。 ●使用しない、または修理する場合。 ●砥石などの付属品を交換する場合。 ●危険性が予想される場合。
	●レンチなどは、必ず取り外してください。 ※電源を入れる前に、調整に用いたレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。
	●電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、必ず電動工具のスイッチが切れていることを（OFF状態）確認してください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

警告

！ 実行

- 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
※屋外で使用する場合、キャプタイヤコード、またはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
※電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業を行ってください。
※常識を働かせてください。
※疲れているときには、使用しないでください。
- 本体、付属品に損傷がないか点検をしてください。
※使用前に保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
※稼動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
※破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合や、スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
※スイッチで稼動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
- 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
※この取扱説明書に記載されている付属品や、アタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因になるおそれがあるので、使用しないでください。
- 電動工具の修理は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

騒音について

- ご使用に際して、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でのご使用になる必要があります。
必要に応じて、遮音壁を設けるなどしてください。

二重絶縁について

- 電気の流れる所と外観部品との間が、異なる2つの絶縁物で絶縁されている事を言います。もしも1つの絶縁物が壊れても、もう1つの絶縁物で保護されていて感電しにくくなっています。
お買い求めの製品は二重絶縁をしてあり、銘板に回マークで表示してあります。個々に分解、修理、部品交換を行って、間違えて組み立てると二重絶縁構造ではなくなります。電気系統の分解、修理は必ずお買い上げの販売店までご相談ください。

製品の使用上のご注意 必ずお守りください。

●先に電動工具としての共通の警告及び注意事項を述べましたが、ディスクグラインダーとしての、さらに次に述べる警告、注意事項を必ず守ってください。

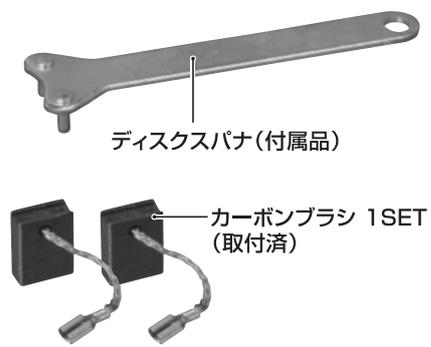
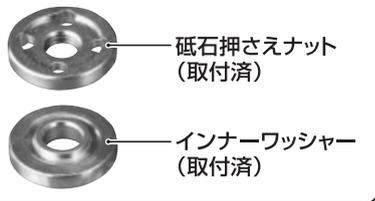
 警告	
 禁止	●使用電源は、本機銘板に表示してある電圧でご使用ください。 ※表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に速くなり、けがや事故の原因になります。 ※発電機やインバーター電源、仮設電源からの電源供給はしない。事故の原因になります。
	●使用する砥石は最高周速度72m/s(4320m/min)以上の砥石を取り付け、正しい使用方法で研削してください。側面や上面では使用しない。 ※正規以外の砥石を取り付けたり、側面や上面で研削すると、砥石が破壊し、けがの原因になります。
	●水、研削液などは使用しない。 ※乾式用のため、砥石の破壊によるけがや感電の恐れがあります。
	●本体を万力などで保持した使い方はしない。 ※砥石が破損したとき、けがの原因になります。
	●使用中は、回転部に手や顔などを近づけないでください。 ※けがの原因になります。
 実行	●研削粉は火花となって飛散しますので、引火しやすいもの、傷つきやすいものは安全な場所に遠ざけてください。また研削火花を直接手足などに当てないようにしてください。 ※火災や、やけどの原因になります。
	●ファンタッチ安全カバーは、必ず取り付けて使用する。 ※砥石が破損したとき、けがの原因になります。
	●砥石にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用する。 ※異常があると、砥石が破損し、けがの原因になります。
	●使用中は、振り回されないよう本体を確実に保持する。特に始動時は気をつけてください。補助ハンドルを使用する場合は、補助ハンドルをしっかりと取り付けてください。 ※確実に取付けないとけがの原因になります。
	●使用中に機体の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用中を中止し、お買い上げの店舗にご相談ください。 ※そのまま使用していると、けがの原因になります。
	●誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、砥石や機体などに破損や亀裂、変形等がないことをよく確認する。 ※破損や亀裂、変形等があると、けがの原因になります。
	●本機の回転を著しく損なうような過負荷作業を行うとモーターや内部の焼損に繋がります。 ※故障の原因になります。
	●本機は説明書以外の用途に使用しないでください。 ※故障の原因になります。
	●切削粉は火花となって飛散しますので、引火しやすいもの、傷つきやすいものは安全な場所に遠ざけてください。 ※火災や火傷の原因となります。
	●「事業者の方へ」砥石の取替、試運転は法・規則で定める特別教育を受けた人に行わせてください。

製品の使用上のご注意 必ずお守りください。

 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 指定以外の刃物（丸のこ刃、チップソー）での切断は作業はしない。 ※丸のことしての保護装置がなく、けがの原因になります。 ● 無理に先端工具を加工物に押しつけない。 ※砥石が破壊したとき、けがの原因になります。
 実行	<ul style="list-style-type: none"> ● 工具類（砥石など）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付ける。 ※確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。 ● 新しい砥石を取付け、はじめてスイッチを入れるときは、砥石の露出部から一時身体を避けてください。 ※砥石が破壊したとき、けがの原因になります。 ● 無負担で試運転を励行してください。 試運転時間＝砥石交換のとき……………3分以上 ＝その日の作業が初めてのとき……………1分以上 ※運転せずに作業を開始すると、思わぬけがの原因になります。 ● 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけたりしないでください。 ※材料や機体などを落としたとき、事故の原因になります。 ● 使用周囲温度0～40℃での使用をお勧めします。 ● 本機の回転を著しく損なうような作業はしない。 ※故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき

本体 スリムハイパワーディスクグラインダー 【RZ-100DG700BFS】



⚠ 注意

- 初めて梱包を開封した際は、下記の内容を確認してください。
 - ※付属品が全て揃っているか。
 - ※破損した箇所はないか。
 - 万一不具合な点がありましたら、御面倒でもお買い上げの販売店までお持ちください。
 - ※作業に関して必要な工具は標準装備していませんので、販売店でお買い求めください。
 - カーボンブラシ交換時=ドライバー No.2が必要です。
- 延長(継ぎ)コードを使う場合。
 - 損傷の無いものを用意して使う。
 - 電気が流れるのに十分な太さのキャプタイヤコードで出来るだけ短く使用する。(15A 1500W相当)
- 本機の定格時間を守りながら作業をおこなってください。
 - ※長時間の連続作動すると故障の原因になります。
- ワンタッチ安全カバーの取外しはレバー式です。工具は不要です。

各部のなまえとはたらき

本体[RZ-100DG700BFS] 付属品・別売品品番

商品名	付属品数	別売品・品番
本体 	セット品 1台	別売品有 RZ-100DG700BFS 本体・コードのみ
ワンタッチ 安全カバー 	セット品 1個	別売品有 UB18VAG-PSF1
ディスクスパナ 	セット品 1個	別売品有 RZ-100DG-R2
インナーワッシャー 	セット品 1個	別売品有 RZ-100DG-IF2
砥石押さえナット 	セット品 1個	別売品有 RZ-100DG-RN2
鉄工用 オフセット砥石 	セット品 1枚	別売品無 一般市販品をお買い求めください。 サイズ: 外形100×内径15×厚さ3~6mm 最高使用周速度 72m/s(4320m/min)
補助ハンドル 	セット品 1個	別売品有 RZ-100DG-H2
カーボンブラシ ※交換時は必ず2個同時に 交換してください。 	セット品 2個1セット	別売品有 RZ-100DGC700
取扱説明書	セット品 1冊	

※製品改良のため、機能・仕様・形状・色等を予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

ご使用前の準備

ワンタッチ安全カバーの取付け・取外し

⚠ 警告

ワンタッチ安全カバーの取付け・取外しの際は、必ずスイッチを切り【OFF】にしてから、電源プラグをコンセントから抜き、確認してからおこなってください。

※不意に本機が作動してけがのおそれがあります。

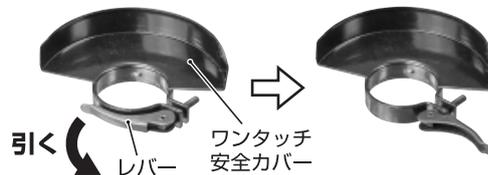
1 取付けの手順(ご使用の際は、必ずワンタッチ安全カバーを取付けてください。)

ご使用時は必ず本機付属のワンタッチ安全カバーを取付けてください。

※事故やけがのおそれがあります。

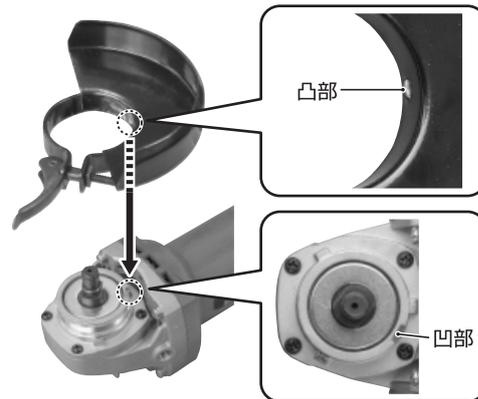
- ① 付属品のワンタッチ安全カバーのレバーを引いてください。

※安全カバーのレバーが閉じた状態で本体に取付けると変形・破損の原因になります。



- ② ワンタッチ安全カバー内側にある凸部を本体ベアリングカバーの凹部にあわせてはめ込んでください。

●先端パーツを取り付けてある状態では安全カバーは取付けできません。

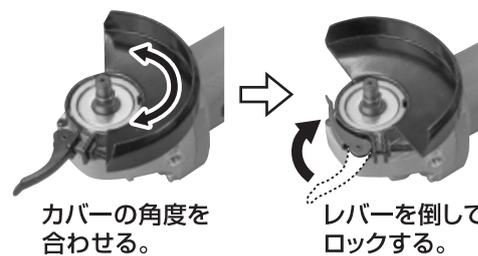


- ③ ワンタッチ安全カバーは作業に合わせて任意の角度までまわして、レバーを倒して固定してください。

⚠ 注意

出荷時にワンタッチ安全カバーの締め付ける強さは最適に調整されていますが、レバーを倒してもしっかり固定されない場合は、ワンタッチ安全カバーのレバー部を時計回りに回してナットを締め、締め付けの強さを調整してください。

※締め付けが緩いと作業中にワンタッチ安全カバーが動きけがをするおそれがあります。



2 取外しの手順

① 取付け手順の④→③→②→①の順で取りはずしてください。

※必ずスイッチを切り【OFF】にして電源プラグをコンセントから抜いた状態で取りはずしてください。

ご使用前の準備（続き）

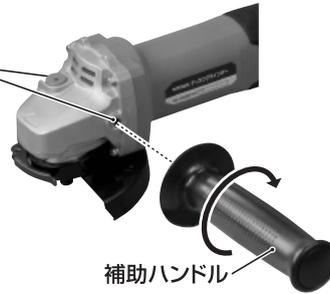
補助ハンドルの取付け

補助ハンドルを取り付けると両手でしっかり保持することができます。
用途に応じて使用してください。

取り付け方

本体の左右どちらかの補助ハンドル取付け穴に最後までしっかりねじ込んでください。

補助ハンドル
取付け穴
両側面にあります



先端工具を取り付ける前に

- 先端工具を取り付けるときは、砥石押さえナット・インナーワッシャーの向きに十分注意してください。取り付ける先端工具によって向きや使用の有無が異なりますので本書を良く読み、理解したうえで取り付けてください。
- 取り付け・取り外しのときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
- シャフトロックボタンは、押したままディスクパナで回しますと固定される位置があります。そこから確実に締めてください。

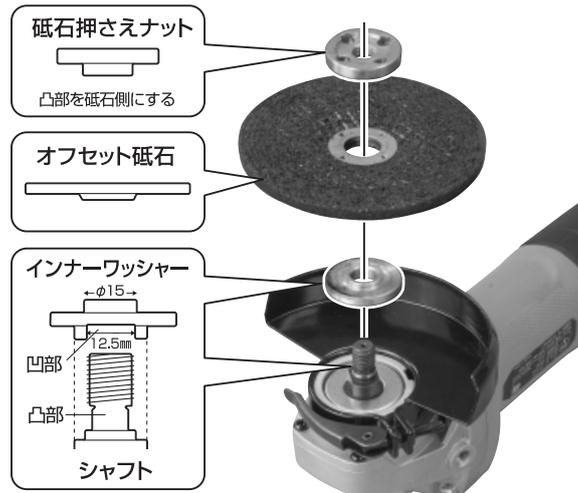
【付属品】 先端工具の取り付け

【付属品】 オフセット砥石φ100mm

⚠ 注意

- 市販のオフセット砥石を使用される場合は外径100mm・内径15mm・厚さ3~6mm以下・最高使用周速度72m/s(4320m/min)以上のものを使用してください。

- 1 シャフトに、インナーワッシャーの凹部(φ20mm側)をはめ込み右のイラストのようにセットします。

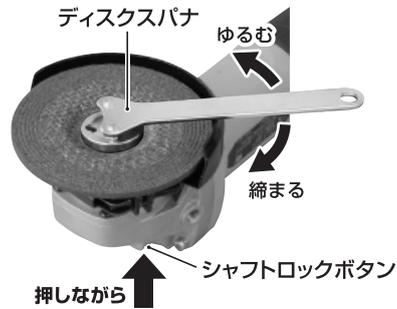


ご使用前の準備（続き）

- ② シャフトロックボタンを押しながらディスクスパナで確実に締めてください。

※シャフトロックボタンを押したままディスクスパナで先端工具を回すと先端工具が固定される位置があります。そこから確実に締めてください。

※使用された砥石は、保証できません。



⚠ 注意

- 砥石の取付時はシャフトロックボタンをしっかり押しながら、押し込んだ状態を確実に保持し、砥石押さえナットをディスクスパナで締めます。
- 取付後は少し砥石を左右に手で回しシャフトロックボタンがロック状態から浮き上がり砥石が手で回せることを確認してください。
- ※ロック状態で砥石を回転すると故障の原因になります。
- ※修理が必要になります。又は修理不可能になります。



- 電源を入れて運転 (砥石の回転)
- × 砥石押さえナットを締める・緩める



- × 電源を入れて運転 (砥石の回転)
- 砥石押さえナットを締める・緩める

スイッチレバー操作について

⚠ 注意

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチがOFFであることを確認してください。
- 加工物や作業台のうえに置いた状態でスイッチ操作をしないでください。加工物などをキズつけたり、先端工具の破損の原因になります。
- 砥石の取付後にシャフトロックボタンが正規の位置に浮き上がっているか、砥石を手で回るか確認する。※シャフトロックボタンが浮き上がっていないとシャフトが故障します。

- ① シャフトロックボタンが正常に飛び出ていることを確認する。
- ② 0側にスイッチレバーをたおすと「ON」。
- ③ 1側にスイッチレバーをたおすと「OFF」。



ご使用前の準備（続き）

作業を行う前の確認

電源プラグをコンセントに差し込む前に確認してください。

1 使用電源を確かめてください。

- 必ず本製品に表示されている電圧で使用してください。→AC100V

2 漏電遮断器が設置されている電源をおすすめします。

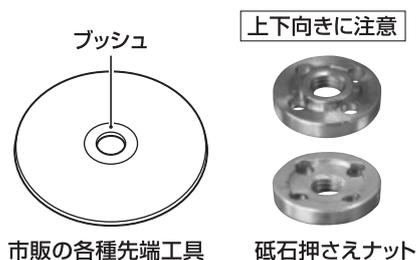
- 本製品は二重絶縁構造ですが、万一の感電防止のため、漏電遮断器が設置されている電源に接続することをおすすめします。

3 スイッチが切れていることを確認してください。

- 必ずスイッチレバーがOFFであることを確認してください。

4 先端工具を確認してください。→市販品先端工具の取扱説明書をよくお読みください。

- 先端工具にひび割れ・欠け・ゆがみなどの異常がないことを確認してください。
- 砥石の外径が60mmくらいまで摩擦している場合は、新しいものと交換してください。
- 先端工具（市販品）には、砥石取付穴部分に入れるブッシュがあるものとなないものがあります。本機に取付ける際は砥石押さえナットの上向きに注意してください。
※締め付けたとんでもブッシュに当たって砥石を直接締め付けられていない場合がありますのでよく確認してください。



5 シャフトロックが完全に外れていることを（正規の状態）必ず確認してください。

- 一番多い故障の原因です。必ずご使用前に手でシャフトが回るか確認してください。

6 騒音にご注意ください。

- 法令及び各都道府県などの条件で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないように状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

7 調整や取り付けに使用した工具類が取り外されていることを確認してください。

- 工具が取り外されていないと、故障や思わぬ事故の原因となります。

8 使用前ごとに必ず人のいない方向に向け、無負荷で1分以上の試運転を行ってください。

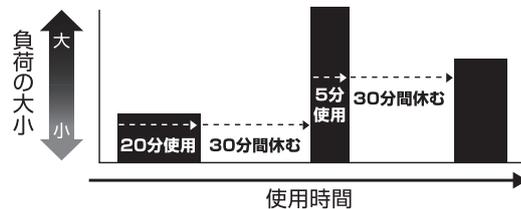
- スイッチを入れるときは、台や加工物などに接触していないことを確認してください。
- 初めて使用するとき・先端工具を交換したときは、無負荷で3分以上行ってください。

ご使用方法

作業方法（付属品）

⚠ 警告

- 先端工具を回転が落ちるほど強く加工材に押し付けしないでください。作業効率が落ちるばかりか、機体・先端工具の寿命を縮めます。
- 水や研削液などをかけて使用しないでください。（感電の原因）
- 本製品は短時間の使用を前提に設定されています。長時間の連続作業はしないでください。（故障・破損の原因）1回の使用ごとに30分間以上冷ましてください。
- 本機の回転を著しく損なうような負荷を与えての作業をしないでください。
※故障の原因になります。
- 作業中本機が熱くなったら直ちに作業を中止し本機を冷ましてください。

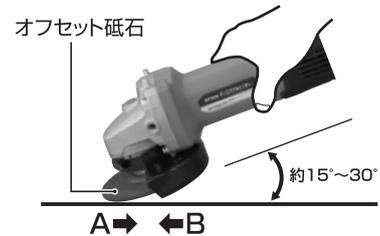


負荷を小さく長時間（約20分）使用した場合、また負荷を大きく短時間（約5分）使用した場合でも、同じ時間（約30分間）機体を冷まし、休ませるようにしてください。

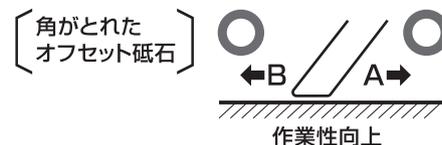
⚠ 注意

- 使用後はスイッチを切って、先端工具の回転が完全に止まってから機体を置いてください。また、切削粉やごみの多い所に置くと、研削粉やごみを吸い込むことがありますので注意してください。

- ①本機回転部が加工材などに接触しない位置でスイッチを入れ、本機の回転が完全に上昇したことを確認して作業を行ってください。
- ②オフセット砥石は加工材には強く押し付けしないでください。
- ③オフセット砥石は加工面に対して15°～30°程傾けて、砥石の外周で研削するようにご使用ください。



- ④新しいオフセット研削砥石は、図のようにA⇒手前方向に引いて使用してください。図のようにB⇒前方に押し出すと加工材料に食い込むことがあります。オフセット研削砥石が摩耗ある程度摩耗し角がとれましたら、どちらの方向にも進めやすく作業ができます。



⚠ 注意

- オフセット砥石の全面を加工材にあてたり、加工材に垂直にあてたりしないでください。（故障、砥石破損の原因）

市販品先端工具の取付け・取外し方法 [ダイヤモンドカッター]

市販品をご使用の際は、必ず使用される先端工具の取扱説明書をよくお読みのうえご使用ください。

1 ダイヤモンドカッターの取付け・取外し方

⚠ 警告

ダイヤモンドカッターや市販品先端工具などの取付け、取外しの際は必ずスイッチを切って電源プラグをコンセントから抜いてください。
※不意に作動して、事故やけがの原因になります。

⚠ 注意

作業の中で一番モーター焼損の原因となりますので、切り込み深さは5mm以下でゆっくりと送り速さを加減してください。
※無理に加圧すると故障の原因になります。

ダイヤモンドカッターの取付け・取外し方

ダイヤモンドカッターを取付けるときは、本機アルミ先端部にある回転矢印 ← とダイヤモンドカッターに付いている矢印の方向を合わせてください。

- 回転方向が合わないと、刃先を傷め、ダイヤモンドも飛散し切れにくくなる原因になります。



矢印の方向を合わせる

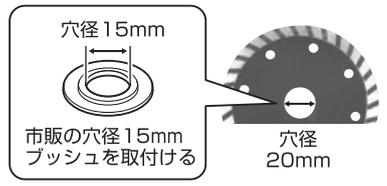


ダイヤモンドカッター (市販品)

穴径20φの市販品先端工具を取付ける場合は

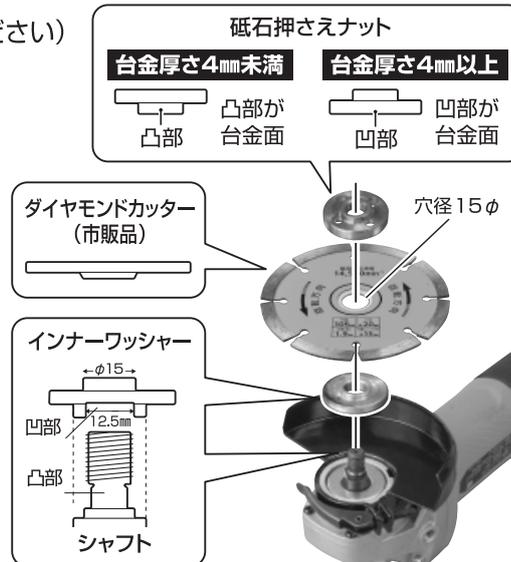
穴径φ20の先端工具はそのまま取付けできません。穴径15φになるように市販のプッシュを中央に取付けてください。

- ※ 15φプッシュを取付けずに使用すると故障・けがの原因になります。



取付け方 (市販品をお買い求めください)

- ① シャフトに、インナーワッシャーの凹部(φ20mm側)をはめ込み右のイラストのようにセットします。
- ② 本機の回転矢印とダイヤモンドカッターの矢印をあわせてください。
※必ず確認してください。
- ③ 台金厚さが4mm未満の場合は、砥石押さえナットの凸部を上にしてシャフトにはめ、ねじ込んでください。
- ④ 台金厚さが4mm以上の場合には、砥石押さえナットの凹部を下にしてシャフトにはめ、ねじ込んでください。

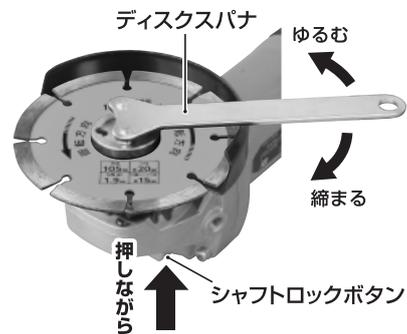


市販品先端工具の取付け・取外し方法 [ダイヤモンドカッター]

●砥石押さえナットを締め付ける

シャフトロックボタンを押しながらディスクスパナで確実に締めてください。

※シャフトロックボタンを押したままディスクスパナで先端工具を回すと先端工具が固定される位置があります。そこから確実に締めてください。



加工作業の注意

- 作業は本機のモーター回転を著しく害うことをしないでください。
※故障の原因になります。
- 砥石の切れ味が悪い場合は、無理に本機に加圧しての加工はしないでください。
※故障の原因になります。
- 切粉・粉塵を本機内に吸い込ませないでください。
※モーターが焼損し故障の原因となります。

作業の時はダイヤモンドカッターが材料に触れない位置でスイッチを入れてください。本機をしっかりと両手で保持しダイヤモンドカッターの回転が上昇し安定したら、ゆっくりと前方へ進め、切り終わるまでこの状態を保ってください。
※足元や地面が不安定な場所では、事故やけがのおそれがあります。

⚠ 警告

- 使用後はスイッチを切って、ダイヤモンドカッターの回転が完全に止まってから本機を置いてください。
※回転が止まらないうちに置くと危険です。また切粉やゴミの多い所に置きますと、切粉やゴミを吸い込むことがありますのでご注意ください。

取外し方

- ①スイッチを切って、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ②取付けの逆の手順で行ってください。

市販品先端工具の取付け・取外し方法 (切断砥石)

市販品をご使用の際は、必ず使用される先端工具の取扱説明書をよくお読みのうえご使用ください。

2 切断砥石の取付け・取外し方

⚠ 警告

- 切断砥石を使用する場合は必ず市販品の切断砥石用のホイールカバーを取付けてください。
- ※切断砥石が破損したとき事故の原因になります。

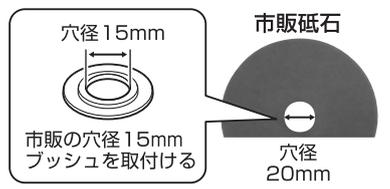
市販の切断砥石専用
ホイールカバー



穴径20φの市販品先端工具を取付ける場合は

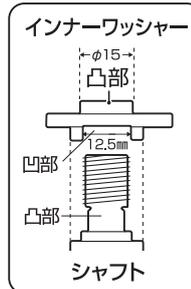
穴径φ20の先端工具はそのまま取付けできません。
穴径15φになるように市販のブッシュを中央に取付けてください。

- ※15φブッシュを取付けずに使用すると故障・けがの原因になります。

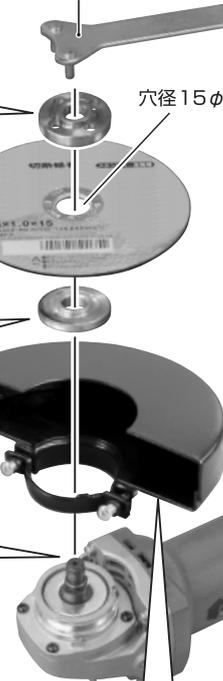


取付け方 (市販品をお買い求めください)

- 1) 市販の切断砥石専用ホイールカバーを取付けてください。
※取付け方法は市販のホイールカバー付属の取扱説明書に従ってください。
- 2) シャフトに、インナーワッシャーの凹部(φ20mm側)をはめ込み右のイラストのようにセットします。
- 3) 市販品お求めの切断砥石をインナーワッシャーの凸部にはめ込んでください。
- 4) 砥石押さえナットの凸部を上にして、シャフトにねじ込んでください。
※ねじ込んでいる途中で切断砥石がインナーワッシャーの凸部より外れていないことを確認してください。
- 5) 本機シャフトロックボタンを押しながら、砥石押さえナットをディスクスパナでしっかりと締め付けてください。



ディスクスパナ



押しながら
シャフトロックボタン

必ず市販の切断砥石専用ホイールカバーを取付けてください。

市販品先端工具の取付け・取外し方法 [切断砥石]

切断砥石が材料に触れない位置でスイッチを入れてください。本機を両手でしっかり保持し、切断砥石の回転が上昇し安定したら、ゆっくりと切りはじめ、切り終わるまでこの状態を保ってください。
※足元や地面が不安定な場所では、事故やけがのおそれがあります。

警告

- 切断中に本機をこじったり強く押し付けたりしないでください。
- モーター回転が急激に落ちるような過負荷な作業は強い反発力を生じますので、しないでください。
※けがや故障の原因になります。
- 使用後はスイッチを切って、切断砥石の回転が完全に止まってから本機を置いてください。
※回転が止まらないうちに置くと危険です。また切粉やゴミの多い所に置きますと、切粉やゴミを吸い込むことがありますのでご注意ください。

取外し方

- ①スイッチを切って、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ②取付けの逆の手順で行ってください。

市販品先端工具の取付け・取外し方法 (カップワイヤーブラシ) [ベベルワイヤーブラシ]

市販品をご使用の際は、必ず使用される先端工具の取扱説明書をよくお読みのうえご使用ください。

3 カップワイヤーブラシ及びベベルワイヤーブラシの取付け・取外し

⚠ 警告

- 本機ワンタッチ安全カバーを取付けてご使用ください。
- 取付け・取外しを行うときは、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
※不意に作動して事故やけがの恐れがあります。



カップワイヤー
ブラシ



ベベルワイヤー
ブラシ

取付け方 (市販品をお買い求めください)

- ①本機付属のワンタッチ安全カバーを取付けてください。
 - 作業上やむを得ない場合は取り外してください。
- ②シャフトだけの状態にしてください。
※砥石押さえナットとインナーワッシャーは使用しません。

(1例)

- ③シャフトにカップワイヤーブラシのメス凹ネジ部を当て時計回りに(右回し)市販のレンチ22mmで締め込んでください。
- ④レンチで締め込むときは、必ず本機のシャフトロックボタン押しながら、ロックされる箇所ですっかりと締め付けてください。



⚠ 注意

作業をする前に、取付けた後にシャフトロックボタンが正常な位置まで飛び出して、シャフトが回転することを確認してからスイッチを入れてください。
※シャフトロックボタンが正常に浮き上がっていないと、故障の原因になりますのでご注意ください。

取外し方

- ①スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ②取付けの逆の手順で行ってください。

市販品先端工具の取付け・取外し方法 (サンディングディスク)

市販品をご使用の際は、必ず使用される先端工具の取扱説明書をよくお読みのうえご使用ください。

4 サンディングディスクペーパーの取付け方

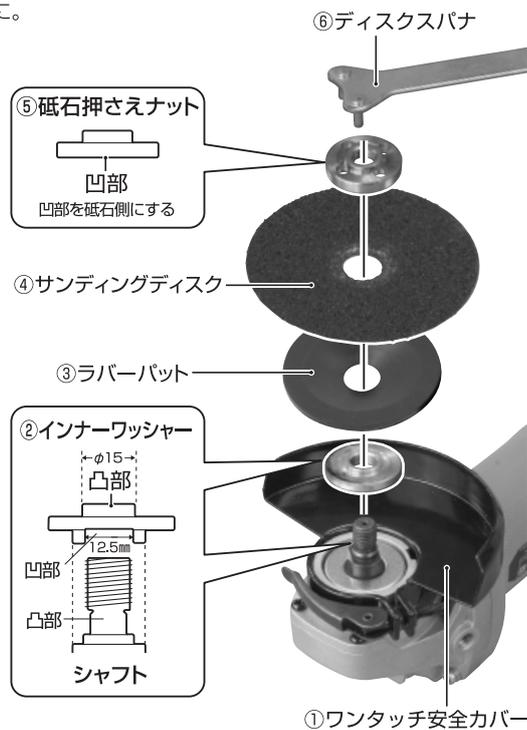
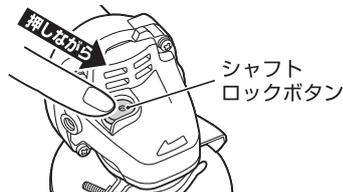
⚠ 警告

- 本機ワンタッチ安全カバーを取付けてご使用ください。
- 取付け・取外しを行うときは、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
※不意に作動して事故やけがの恐れがあります。

取付け方 (市販品をお買い求めください)

- 一般市販品
 - A) ラバーパット B) 作業目的に合わせたサンディングディスク C) 砥石押さえナット (付属品でも可)
 - ※一般市販品では、③・④・⑤(下記取付け方部品参照) セット販売されている場合もあります。
- DIY用の木材やプラスチックの研磨作業に。
- 金属のバリ取り作業に。
- 塗装面や塗装前のさび落とし作業に。

- ①ワンタッチ安全カバーを取付ける。
- ②インナーワッシャー凸部を上向きにして、シャフトの切り欠き部と凹部(下向き)を合わせて取付けてください。
- ③ラバーパットを取付けてください。
- ④サンディングディスクを取付けてください。
- ⑤砥石押さえナット(凸部上向き、凹部下向き)をディスクスパナで締めてください。
- ⑥ディスクスパナで締め込むときは、必ず本機のシャフトロックボタン押ししながら、ロックされる箇所ですっかりと締め付けてください。



研削方法

- サンディングディスクは全面を被研磨面に当てないで本機を右図のように約15°傾けた状態で使用されるとディスクペーパーと被研磨面を効率よく作業できます。



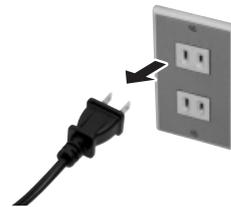
お手入れ・保管

⚠ 警告

- 日頃の点検をおこない、保管場所が40℃以上になる場所での保管はしないでください。
※電池の寿命を損ねたり、使用できなくなることがあります。
- 本機、各部部品を子供の手の届かない場所に置いてください。
※子供が間違えて使用したり、飲み込んだりして事故やけがのおそれがあります。

お手入れのしかた

- やわらかい布でふく、濡れた布や、シンナー・アルコール・ベンジンなどの揮発性のものは使用しない。
- 本体や部品装着品のネジの緩みがないか確認する。緩みがある場合は、締め直してください。
※ネジの締め過ぎ、付属品等の無理な押し込み、収納は破損のおそれがあります。
- 油汚れなどを拭き取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石鹸水を付けた布をかたくしぼってから本機をふいてください。
※本機は防塵・防水ではありませんので、ゴミ・ホコリ・雨水等を侵入させないでください。
- 本機の通風口をやわらかいブラシ等で軽くゴミを取り除いてください。



付属品のお手入れ

- 各種アタッチメントは本体やケースなどに適正な保管場所が装備されていますが、簡易的な収納ですので作業環境によって邪魔になる場合や、紛失の可能性もありますので別途収納袋等に各自保管してください。
- 各種市販のアタッチメントは、材質や形状違い、長短・刃物形状違い等がありますので、摩耗状態などをよく確認して、無理な使用はしないでください。破損に注意して取付けや保管をお願いします。

保管のしかた

以下の条件を避けて保管してください。

- 車中などの高温になる場所。
- 直射日光の当たる場所。
- 子供の手の届く場所。
- ゴミやホコリの多い場所。
- ガソリン・揮発性の高い引火物が有る場所。

砥石の点検

砥石の外径が60mmくらいまで摩耗している場合は、新しいものと交換してください。早めに交換してください。

お手入れ・保管

カーボンブラシの点検

⚠ 注意

- カーボンブラシは2個で1組です。取り替える場合は必ず2個同時に交換してください。
- 必ず本製品専用のカーボンブラシを使用してください。
交換用カーボンブラシ(品番: RZ-100DGCB700)は販売店にお問い合わせください。
- カーボンブラシの取り替えには⊕ドライバーなどが必要です。セット内容には含まれておりませんのでお手持ちのものを用意してください。
- カーボンブラシは定期的に取り外して点検してください。

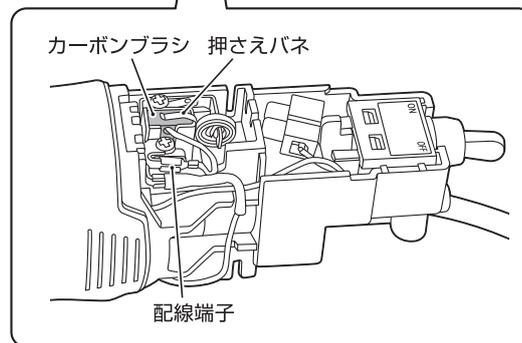
本製品のモーター部にはカーボンブラシを使用しています。カーボンブラシは消耗品です。スイッチを入れても作動・回転しない場合、カーボンブラシの摩耗限度を超えたことによる場合があります。カーボンブラシの長さが6mm以下になりましたら左右同時に交換してください。

- 1 本機のスイッチ部のある⊕ネジを⊕ドライバーで時計の逆回しで外してください。



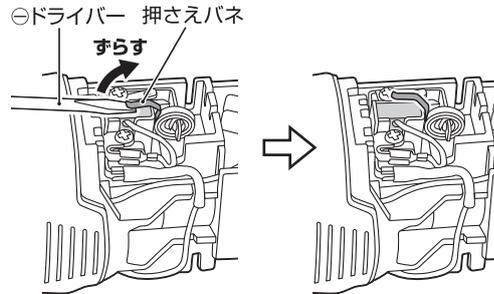
スイッチ部ネジ

- 2 黒いグリップ部をコードプラグの方に引いてください。

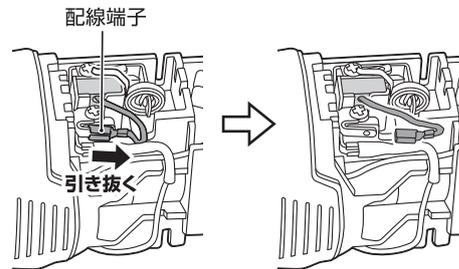


お手入れ・保管

- ③ 押さえバネを⊖ドライバーで少し押し上げ横にずらします。
 ※無理に大きく持ち上げたり、こじったりすると破損し故障の原因になります。ご注意ください。



- ④ カーボンブラシに繋がっている配線端子をジャックから抜いてください。



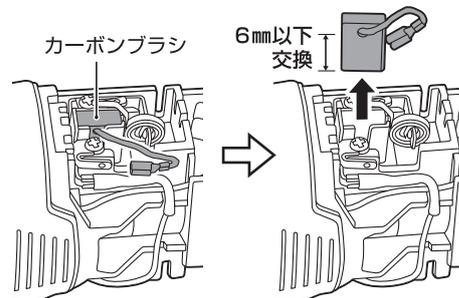
- ⑤ カーボンブラシを持ち上げて取り出してください。

カーボンブラシの交換

カーボンブラシの配線部下が6mm以下の場合には交換をしてください。反対側も同じ手順で交換してください。

※カーボンブラシは必ず2個同時に交換してください。

交換用カーボンブラシのお求めは販売店舗にお問い合わせください。
 (品番: RZ-100DGCB700)



モーター部のクリーニングについて

- モーター内に作業中のゴミやほこりがたまると故障の原因になります。
 - 作業内容にもよりますが粉塵の出る作業後は本機の吸気口よりエアーを吹き込んでゴミやほこりを排出してください。
 - モーター内のゴミやほこりが湿気などで付着し故障の原因になります。
 - モーター内には水や洗油をいれないように十分注意してください。

故障かな?と思ったときに

修理を依頼される前に一度下記項目を点検してください。

状態	原因	処理
●作動しない。	●スイッチがONになっていない。 ●コンセントに繋がっていない。 ●コンセントに電源がきていない。	○スイッチをONにしてください。 ○本機電源プラグをコンセントに差し込んでください。 ○電源場所を別の場所に変えてください。
●異臭がする。	●モーターが過負荷により焼損している。 ●モーター回転が止まるような使用をした。	○カーボンブラシを点検・交換してください。 ●取扱説明書を読み無理のない範囲でご使用ください。
●本来の作動状態ではない。	●カーボンブラシが摩耗している。 ●過負荷な作業によりモーターが非常に熱い。	●焼損状態により修理不可能な場合があります。 ○本機を冷ましてから使用してください。
●異音がする。	●ファンタッチ安全カバー部に砥石が接触している。 ●シャフトロックボタンをロックした状態で回転させた。 ●砥石押さえナットの向きが間違っている。	○正規の外形100mm径でご使用ください。 ●シャフトロックボタンが回転ギアが破損して修理不可能。(修理依頼を販売店に) ●取扱説明書を読み正しい向きで取付けてください。
●先端工具が合わない。	●取扱説明書の先端工具取付け・取外し方が違う。 ●インナーワッシャーや砥石押さえナットの向きが間違っている。	○先端工具によって取付け方法が違うので、よく読んでください。 ●取扱説明書を読み正しい向きで取付けてください。
●火花が他方に飛び散る。	●安全カバーを取付けていない。	●作業にあった安全カバーを取付けて作業をおこなってください。防塵眼鏡・マスク等も必要に応じてご使用ください。

●長時間過負荷な作業にて本機が熱くなって、モーターが焼損状態の物は修理できない場合があります。

仕様

●スリムハイパワーディスクグラインダー RZ-100DG700

電圧	AC100V
周波数	50/60Hz
消費電力	700W
無負荷回転数	11,000min ⁻¹
シャフトネジ	M10
質量(約)	1.44kg(本体のみ)
整流子モーター	ブラシモーター
砥石寸法(約)	外径100X内径15X厚さ3~6mm
コード長さ(約)	1.8m
本機寸法(約)	長さ272×幅119×高さ106mm

<付属 鉄工用オフセット砥石>

砥石サイズ(約)	外径φ100×厚さ4×穴径15mm
最高回転数	13,600min ⁻¹
粒度	36
最高周速度	72m/s(4320m/min)

※本機は改良のため、仕様および形状など変更する場合がありますので、ご了承ください。

用途

使用する市販品	用途
フレキシブル砥石など	鉄・青銅・アルミ鋳物・バリ取り・仕上げ・さび落としなど
サンディングディスク、カップワイヤーブラシ、ベベルワイヤーブラシ	塗装面下地磨き・さび落とし・塗料落とし など
切断砥石	軟鉄材・薄物鉄板・小径丸棒などの切断用
ダイヤモンドホイール(乾式用)	瓦・タイル・石材・コンクリート・ブロックなどの溝入れ

- 本機の仕様に耐えられない作業もありますので、あらかじめご了承ください。
(上表の用途は目安です。材質によっては加工出来ない場合があります。)

使用方法のご注意

- 切断中に本機をこじったり強く押し付けたりしないでください。
- モーター回転が急激に落ちるような過負荷な作業は強い反発力を生じますので、しないでください。
※けがや故障の原因になります。
- 使用後はスイッチを切って、切断砥石の回転が完全に止まってから本機を置いてください。
※回転が止まらないうちに置くと危険です。また切粉やゴミの多い所に置きますと、切粉やゴミを吸い込むことがありますのでご注意ください。
- 作業中本機が熱くなったら直ちに作業を中止し、本機を冷ましてください。
※故障の原因になります。

加工作業のご注意

- 作業は本機のモーター回転を著しく害することをしないでください。
※故障の原因になります。
- 砥石の切れ味が悪い場合は、無理に本機に加圧しての加工はしないでください。
※故障の原因になります。
- 切粉・粉塵を本機内に吸い込ませないでください。(コンクリート・ブロック・モルタルの加工時など)
※モーターが焼損し故障の原因となります。
- エアダスターなどを使用し本機吸気口よりエア圧力にて粉塵を吹き飛ばしてください。
※モーター故障の原因になります。

修理について

⚠ 警告

- 保守、点検の際は、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
※不意に作動して事故の原因になります。
- 修理の際は、自分で分解・修理しないで、必ずお買い上げの販売店にお申し出ください。

修理料金の仕組み

- 修理料金：基本料(修理検知)有料(商品によって異なります)
- ◎技術料：有料⇒診断・故障場所・修理・調整・修理後の点検作業、その他にかかる手間代、費用。
- ◎部品代：有料⇒修理に使用した部品・及びその他補助材料代です。
- ◎返送運賃：有料⇒最寄りの店舗までの商品返却代です。

RZ-100DG700 100mm

スリムハイパワーディスクグラインダー 保証書

【保証期間】

お買い上げ日より6ヶ月(半年)

無料修理規定

- 1.本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などには適用外となります。
 - 2.保証期間内でも次のような場合は有料となります。
 - 使用上の誤り、不当な改造・修理による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の移動・輸送・引越し・落下などによる故障及び損傷。
 - 火災・水害・地震・落雷・その他の天変地異・公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - 一般家庭用以外に(業務用の長時間使用・車両・船舶への搭載作業)使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買い上げ年月日を証明される物が無い場合、あるいは文字を書き換えられた場合。
 - 3.本書は付属品及び消耗品には適用されません。
 - 4.本書は日本国内においてのみ適用されます。This warranty is valid only in Japan.
 - 5.本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売、譲渡には適用されません。
 - 6.この保証書は、本書に明示した条件・期間のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 - 7.保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。
- ※修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。また、修理ができない場合もございますので予めご了承ください。

◆お客様相談窓口における個人情報の取り扱い
 弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知した上で必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に保管して、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供はしません。

本書は販売店名・お買い上げ年月日を証明できるもの(販売店レシートや証明書)が添付されていない場合は無効です。保証期間であっても有料修理となりますので必ずご確認ください。

- 保証期間内に取扱保証書等の注意書きに従って、正常な使用・保管状態で故障した場合には、本書により無償で修理いたします。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品(本体、付属品)と保証書(販売店レシートや証明書を付けたもの)をご持参の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品名	RETZLINK スリムハイパワーディスクグラインダー RZ-100DG700 100mm	JAN	492501014534	お買い上げ 年月日	年 月 日
----	---	-----	--------------	--------------	-------

お客様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様 電話 _____
販売店 <small>販売店レシート 証明書など添付</small>	ご住所 _____
	社名・店舗 _____ 印
	電話 _____

の欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

株式会社 RETZ

〒959-1156 新潟県三条市福島新田1347-4

お客様お問い合わせ窓口：TEL 0256-45-3701

受付時間 月～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00
 (土・日・祝祭日・当社指定休日を除く)

●商品の仕様・外観は改良の為、変更することがあります。